

平成25年度地域リハビリテーション支援センター再指定に係る調査票

医療機関名： 医療法人財団利定会 大久野病院

記入年月日：平成25年3月13日

1 病院の概要	
所在地	東京都西多摩郡日の出町大久野6416 (西多摩医療圏)
開設年月日	平成8年9月1日
設置目的	科学的でかつ適正な医療（及び疾病・負傷等により寝たきりの状態等にある老人に対し、看護、医学的管理下の介護及び必要な医療等）を普及することを目的とする。
診療科目	内科・リハビリテーション科・皮膚科
指定医療	労災・生活保護・自立支援医療（精神通院）・身体障害者福祉法第15条指定医
病床数	療養病床 158床（うちリハビリ専門病床 50床）
訪問・通所リハビリ	<input checked="" type="checkbox"/> 訪問リハビリ（ <input checked="" type="checkbox"/> 医療保険 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険） <input type="checkbox"/> 通所リハビリ（介護保険）
併設施設	診療所・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所

2 指定要件の充足状況

① 診療体制																																																																				
地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療体制を有すること																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">医療従事者</td> <td>専従医師</td> <td>常勤</td> <td>4.0 名</td> <td>常勤</td> <td>4.0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>2.1 名</td> <td>非常勤</td> <td>2.2 名</td> </tr> <tr> <td>(うちリハ専門医)</td> <td>常勤</td> <td>0 名</td> <td>常勤</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0.45 名</td> <td>非常勤</td> <td>0.45 名</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>常勤</td> <td>14.0 名</td> <td>常勤</td> <td>14.0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>常勤</td> <td>13.0 名</td> <td>常勤</td> <td>14.0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>常勤</td> <td>6.0 名</td> <td>常勤</td> <td>7.0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルワーク従事者</td> <td>常勤</td> <td>5.0 名</td> <td>常勤</td> <td>5.0 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> <td>非常勤</td> <td>0 名</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度		平成24年度		医療従事者	専従医師	常勤	4.0 名	常勤	4.0 名		非常勤	2.1 名	非常勤	2.2 名	(うちリハ専門医)	常勤	0 名	常勤	0 名		非常勤	0.45 名	非常勤	0.45 名	理学療法士	常勤	14.0 名	常勤	14.0 名		非常勤	0 名	非常勤	0 名	作業療法士	常勤	13.0 名	常勤	14.0 名		非常勤	0 名	非常勤	0 名	言語聴覚士	常勤	6.0 名	常勤	7.0 名		非常勤	0 名	非常勤	0 名	ソーシャルワーク従事者	常勤	5.0 名	常勤	5.0 名		非常勤	0 名	非常勤	0 名
		平成23年度		平成24年度																																																																
医療従事者	専従医師	常勤	4.0 名	常勤	4.0 名																																																															
		非常勤	2.1 名	非常勤	2.2 名																																																															
	(うちリハ専門医)	常勤	0 名	常勤	0 名																																																															
		非常勤	0.45 名	非常勤	0.45 名																																																															
	理学療法士	常勤	14.0 名	常勤	14.0 名																																																															
		非常勤	0 名	非常勤	0 名																																																															
	作業療法士	常勤	13.0 名	常勤	14.0 名																																																															
	非常勤	0 名	非常勤	0 名																																																																
言語聴覚士	常勤	6.0 名	常勤	7.0 名																																																																
	非常勤	0 名	非常勤	0 名																																																																
ソーシャルワーク従事者	常勤	5.0 名	常勤	5.0 名																																																																
	非常勤	0 名	非常勤	0 名																																																																
医療施設	施設基準 <input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料（I） <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料（I）																																																																			
<p>※指定を受けたことによる診療体制の変更点や地域支援を実施する専門スタッフの充足状況等を記入してください。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;">センター指定と同時期に回復リハビリテーション病棟を開設（平成18年）。また在宅におけるリハビリテーション等を強化するためにクリニックを開設（平成23年）、また訪問看護、訪問リハビリを拡充した。リハ専門医については、常勤医師の配属を目指しているが非常勤に2人に留まっている。</p>																																																																				

② 支援体制

リハビリテーション従事者の底上げを図るとともに、かかりつけ医へのリハビリテーションに係る知識・技術情報の提供することにより、区市町村の在宅リハビリテーション支援事業を支援できる体制にあること

※症例発表会などの取組状況について、具体的に記入して下さい。

（毎年研修会に合わせて、呼吸、摂食嚥下、看護技術についての事例検討会を開催。また、従来より年1回(6月開催)、医療圏内で開催している「西多摩脳卒中医療連携検討会」に協力。毎年地域の開業医の先生方をはじめ120名程度の参加を得ている。市町村では介護保険課(地域包括支援センター)や障害福祉課などと共同し、ケアマネジャーや保健師への指導や助言なども行っている。

ケアマネジャーとのリハビリテーションに係る意見交換の場を提供するとともに、ケアマネジャーに対してリハビリテーションの知識・技術等に関する研修を実施することにより、介護リハビリテーションの利用促進が図られる体制にあること。

※ケアマネジャーへの研修などの取組状況について、具体的に記入して下さい。

（23年度に作成した『典型事例から学ぶ！脳卒中のリハビリテーション』を活用して2研修会を開催した。また、ケアマネジャーと訪問リハビリテーションスタッフとの交流会なども開催した。あきる野市では地域包括支援センターと協力してケアマネジャーの処遇困難ケースへの助言や医療機関等との連携強化のための研修会なども行った。
※高次脳機能障害についての開催もあり。

③ 連携体制

他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること

		平成23年度	→	平成24年度
医療機関との連携状況	紹介患者数 (うちリハ部門)	200人 158人	→	231人 144人
	逆紹介患者数 (うちリハ部門)	174人 148人	→	183人 130人
	紹介率 (うちリハ部門)	97.1% 100.0%	→	99.1% 100.0%
	逆紹介率 (うちリハ部門)	95.0% 92.5%	→	95.0% 90.1%
	登録医数 (うちリハ部門)	-名 -名	→	-名 -名
医療機関との連携状況	連携病院数 (うちリハ部門)	60件 45件	→	58件 37件
連絡会、事例検討会の開催	連絡会の設置	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※連絡会の人数、構成員等(連絡協議会) (西多摩訪問リハビリテーション連絡会 (PT、OT、ST、看護師など約15人))		
		平成23年度	→	平成24年度
	連絡会の開催件数	8件	→	6件
	事例検討会等の開催件数	3件	→	8件

※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。

（脳卒中地域連携パス等の流れから、急性期から回復期までの流れは出来てきた。それに付随し、かかりつけ医およびケアマネジャーのリハビリへの理解の促進および各機関の訪問看護、訪問リハビリの充足により、維持期のリハビリの提供も充実してきている。しかし、デイケアおよび老健でのリハビリについては利用者満足を得られないこともあり、今後対応が必要だと思われる。

3 平成23、24年度地域リハビリテーション支援事業実績報告書
 実施報告書 別紙1のとおり

4 平成25年度地域リハビリテーション支援事業実施計画(参考)
 実施計画書 別紙2のとおり